

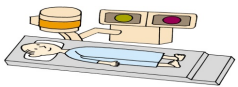
心臓カテーテル検査(3泊4日・手首穿刺)を受けられる患者さんへ

患者氏名：

さん 主治医名：

担当医名：

受け持ち看護師名：

月日(日時)	／		／		／	／
経過(病日等)	入院	検査当日(検査前)	検査当日(検査中)	検査当日(検査後)	検査後	退院
達成目標	- 検査の必要性を理解し、検査を受けることに同意できる。 - 検査を受ける準備ができる。 - 胸部症状や動悸があれば報告できる。	不安なく検査を受けることができる。	- 合併症がなく検査がスムーズに終了する。 - 検査終了まで仰向けの姿勢が維持できる。	- 検査後の出血がない。 - 体温、脈拍、血圧、呼吸数、酸素の値に異常がない。	退院後の生活について理解できる。	退院基準 - 出血がない。 - 退院後の生活に不安がない。
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	- 持参した内服薬を入院時に確認させていただきます。 - 内服薬に変更がある場合は説明します。 - 医師の指示のもと前日または当日より点滴を開始します。	主治医より内服薬の中止指示がない場合は通常通り内服してください。 中止薬	- カテーテル検査は()から開始予定です。 ()側の手首からカテーテル検査の針を刺します。	- 内服薬の追加があれば説明を行います。 - 帰室後も点滴は継続してあります。 - 問題なければ終了次第、点滴の針を抜きます。		退院時に処方があればお渡しします。
処置		検査着に着替えます。入れ歯など、外せるものは外して下さい。	検査室に入室後、検査台に仰向けになり血圧計・心電図を装着し、点滴を行います。	帰室後すぐ、30分後、1時間後、2時間後に体温や血圧を測定します。	午前中に医師が圧迫のためのバンドをはずし、針を刺した所の消毒をします。	
検査	血液検査、尿検査、胸部レントゲン、心電図	()車椅子で検査室へ行きます。		- 検査のみの場合：21:00まで心電図モニターを装着します。 - ステントを留置した場合：帰室後に心電図をとり、退院まで心電図モニターを装着します。		退院時に心電図モニターを外します。
活動 安静度	病院内は自由です。(医師の指示によっては変更になることもあります)		- 検査終了時に手首に止血のためのバンドを巻きます。自分で外したり、緩めないでください。 - 検査終了後は車椅子にて帰室します。	- 病棟内のみ歩行できます。 - カテーテル検査の針を刺した方へは、体重をかけたり重いものを持たないで下さい。再出血の可能性が高くなります。出血や腫れ、しびれがあればすぐ看護師へお伝え下さい。	病院内は自由に歩行できます。	
食事	心臓食 	午前検査の場合は朝絶食、午後検査の場合は昼絶食です。		帰室後より食事を食べることができます。造影剤を使用しているため水分を多めに取しましょう。		
清潔	入浴ができます。 			- 入浴できません。温かいタオルで体を拭くことはできます。 - 希望時はおっしゃってください。	シャワー浴ができます。	入浴ができます。
排泄	頻尿など検査中の排泄が心配な方は検査中の排泄方法について相談してください。	検査へ行く直前に排尿を済ませておいてください。	検査中は尿器で排尿できます。尿意があれば看護師にお伝え下さい。	- トイレでの排泄が可能です。 - 点滴中は希望時があれば尿器を用意します。		
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	- 主治医より治療について説明後、入院診療計画書と治療の同意書の提出をお願いします。 - 看護師より入院生活、検査について説明を行います。 - 退院後の生活についてパンフレットを用いて説明を行います。 - 薬剤師が持参の内服薬の確認に伺います。 - 栄養士より栄養指導があります。(15時～17時の間) 		- カテーテル検査の針を刺した腕の指先などが、しびれたりした時には必ずお知らせください。 - 検査中も検査室の看護師、医師と会話ができます。何かあれば動かず看護師にお伝え下さい。	検査の結果について主治医より説明があります。	必要時、薬剤師からの薬剤指導があります。	- 次回外来診察があれば予約券をお渡しします。 - お預かりしている診察券をお返しします。 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

神戸医療センター 循環器科 2013. 3月承認

2015.11月改訂